

小規模多機能型居宅介護事業所
藤田荘 サービス評価
【様式集】

◆自己評価

スタッフ個別評価・・・・・・・・・・（ス-①～⑨）

事業所自己評価・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート①）・・・・（地①-1～3）

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・（地②-1～6）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
利用開始時に本人、家族のニーズの情報を共有し、そのニーズにあった働きかけを行う。

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？				
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？				
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？				
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？ (その理由)

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

2. 「～したい」の実現
(自己実現の尊重)

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
利用者様の笑顔や安心した表情がみられるような関わりを持つようにする。

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？				
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？				
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？				
④ 実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

3. 日常生活の支援

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
コミュニケーションを図ることで、新しいことを発見し、知り得た情報は記録に残し、情報の共有が行えるようにする。

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？				
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？				
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？				
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？				
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

4. 地域での暮らしの支援

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
モニタリングを通して、在宅での細やかな暮らしぶりの状況把握を行うようにする。

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？				
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？				
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？				
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？				

できている点

できていない点

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

5. 多機能性ある柔軟な支援

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
引き続き地域との関わりを知り、地域の資源を活用できるように地域資源の把握を行う。

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？				
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？				
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？				
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

6. 連携・協働

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
感染症の流行に注意しながら、イベントや地域交流などに参加することができるようにする。

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？				
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？				
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？				
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

7. 運営

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
事業所のあり方（頼られる事業所になるためには）について、職員間で話し合いを行うことができる。

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか？				
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？				
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？				
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

8. 質を向上するための取組み

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
職員のヒヤリハットに対する意識を替え、気づいたことは互いに話し合える環境を作ることができる。

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか				
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか				
③	地域連絡会に参加していますか				
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

9. 人権・プライバシー

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
プライバシーの保護や個人情報の守秘について、気になる場面があれば、職員間で声を掛け合い注意喚起できるような職場環境にする。

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 身体拘束をしていない				
② 虐待は行われていない				
③ プライバシーが守られている				
④ 必要な方に成年後見制度を活用している				
⑤ 適正な個人情報の管理ができている				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月27日、令和5年1月20日
(17:00~18:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 常勤 (パートも含む) 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	9	2	0	12

前回の改善計画	情報収集をしっかりと行い、個人記録に残して情報を共有しながら対応して行く
前回の改善計画に対する取組み結果	利用開始前の情報伝達の遅れから、情報の共有が遅れてしまった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	9	2	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	7	4	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	10	1	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	7	4	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・新規利用者には困り事が無いか聞いたり、他の利用者様との間を取り持つことが出来ている ・家族とのコミュニケーションを図り、いつでも相談して頂くよう声かけを行っている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・新規利用の家族との関係が取りづらい ・勤務などの都合で新規利用者、家族と会う機会が少ない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用開始時に本人のニーズ、家族のニーズの情報をしっかりと共有し、ニーズにあった働きかけをしていく	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月27日、令和5年1月20日
(17:00~18:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 常勤 (パートも含む) 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	8	3	0	12

前回の改善計画	関わりを持ちながら、本人の「～したい」気持ちを理解し、協力体制にて目標に向かって実践して行く
前回の改善計画に対する取組み結果	個々での関わりを持つ機会が少なく、利用者全員の「～したい」気持ちを汲み取ることができなかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	5	5	1	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	5	6	0	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	5	6	0	12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	6	4	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・利用者自身に目標を聞くようにしている。訴えには必ず耳を傾け、職員間で共有している・傾聴したことを関わり方に生かし、振り返りを行うようにしている・利用者個別に合わせて対応することができている・「～したい」気持ちを大切に実行している	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・本人の生き様や生きづらさへの理解ができていない・本人、家族、事業所との考え方や思いの終着地点が見つからず、良い解決策になっていない・利用者との関わりが乏しい。苦手意識が存在する	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者様の笑顔や安心した表情がみられるような関わりを持つようにしていく	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月27日、令和5年1月20日
(17:00~18:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 常勤(パートも含む)12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1	11	0	0	12

前回の改善計画	その時々状況に気づき、情報交換しながら、適切な対応をして行く
前回の改善計画に対する取組み結果	その時々状況、状態に応じて、柔軟に対応することができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	4	7	1	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	9	0	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	7	3	0	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	9	0	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	10	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・気になることは職員間で確認するようにすることができた ・変化や気づきは必ず記録に残し、家族にも伝えるようにできている ・職員間で話し合い、状況、状態に合った支援を行うことができた	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・以前の暮らし方などの把握ができていない (独居や認知症の進行により、本人からの情報が難しい場合がある)	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
コミュニケーションを持つことで、知り得た情報は記録に残し、情報の共有を図る	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月27日、令和5年1月20日
(17:00~18:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 常勤(パートも含む)12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	8	4	0	12

前回の改善計画	本人の今までの暮らしや現在の暮らしをしっかりと把握して支援に繋げて行く
前回の改善計画に対する取組み結果	現在の暮らし振りや地域の方との関わりなどの把握をすることが困難で、地域の方と支援するまでには至らなかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	9	3	0	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	5	6	1	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	3	9	0	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	2	6	4	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・情報から本人を理解することができている・送迎時の家族との会話やご本人からの会話を通して直接接していない時間の様子を知ることができている・話を傾聴しながら、優しく明るい声かけ支援を行うことができている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・家族と会う機会が少ない・利用者の住む地域での資源把握ができていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
モニタリングを通して、細やかな生活状況の把握を行う	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月27日、令和5年1月20日
(17:00~18:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 常勤(パートも含む)12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1	11	0	0	12

前回の改善計画	ニーズに合わせて対応しながら、状態や状況の変化にも柔軟に対応する
前回の改善計画に対する取組み結果	本人、家族のニーズや状態、状況に合わせた支援ができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	4	6	2	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	10	1	0	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	3	8	1	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	10	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・家族、本人の意向に沿って柔軟に対応することができている ・定例会議などで検討、支援の方針を共有することができている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域との関わりが把握できず、地域資源の活用が十分にできていない ・コロナ禍で地域の関わりができなかった	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
引き続き地域との関わりを知り、地域の資源を活用できるように地域資源の把握を行う	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月27日、令和5年1月20日
(17:00~18:00)

6. 連携・協働

メンバー 常勤(パートも含む)12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	3	5	4	12

前回の改善計画	他機関への参加、情報交換を行いながら連携を図って行く
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ禍の為、ケアマネのみ他のサービス機関と情報交換を行い、連携をとることができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0	2	1	9	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	2	1	9	12
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	2	4	6	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	1	1	10	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・コロナ禍でも、ケアマネが会議などに参加し、情報収集を行い共有することができている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナ禍によりイベントの中止や自粛などにより、地域との交流がなくなってしまった	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
感染症対策を行い、地域イベントや他のサービス機関との会議などにも参加できる計画を立てる	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月27日、令和5年1月20日
(17:00~18:00)

7. 運営

メンバー 常勤(パートも含む)12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1	9	0	2	12

前回の改善計画	利用者、家族、地域の方からの意見や苦情を聞き取り、事業所の運営に反映して行く
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ禍のため、家族とは直接意見を交わすことができなかったが、電話や書面での意見交換を行うことで意見を聞くことができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	1	8	2	1	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	9	1	1	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	6	2	3	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	4	3	5	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・意見や苦情に関しては軽視せず、重く受け止める意識を持ち、迅速に対応することができている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナ禍のため、地域との協働した取組みが行えていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
事業所のあり方について、職員が積極的に意見を出し合える環境をつくる	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月27日、令和5年1月21日
(17:00~18:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 常勤(パートも含む)12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	7	4	0	12

前回の改善計画	
個々に適応した研修や資格の習得に努めて行く	
前回の改善計画に対する取組み結果	
研修に関しては、施設内研修(ズーム、外部講師)などへ参加することができました 伝達講習は、研修資料を閲覧することで共有することができました	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	6	4	0	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	4	5	2	12
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	1	10	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	8	2	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・施設内研修には必ず誰かひとり参加できている ・利用者様が安全に過ごせるように気づいたことはミーティングやその場で発言し、共有している	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナ禍により外部の研修に参加する機会が少なく、スキルアップまでには至らなかった	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
職員のヒヤリハットに対する意識を替え、気づいたことはお互いに言い合える環境にしていく	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年12月27日、令和5年1月21日 (17:00~18:00)
9. 人権・プライバシー	メンバー	常勤(パートも含む)12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	9	2	0	12

前回の改善計画	言葉使いに注意し、不適切なケアに繋がらないケアを実施していく
前回の改善計画に対する取組み結果	普段から声かけの内容について、言葉の暴力や拘束にならないように心がけることができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	7	5	0	0	12
②	虐待は行われていない	6	4	2	0	12
③	プライバシーが守られている	1	9	2	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	2	4	4	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	8	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・職員間で気になる声かけには注意するようにしている
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・会話に集中することで、大きな声になることがある ・トイレ時ノックを忘れたり、プライバシーが守られていないことがある
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) プライバシーや個人情報については、常に意識しながら業務を行い、気になる場面があれば、職員間で声をだしあい注意喚起できるような職場環境にしていく
---------------	---

外部評価 地域かかわりシート①

- 外部評価（地域かかわりシート①）は、A～Fまでの6項目となります
- 項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入ください。わかりにくい場合は、運営推進会議当日に事業者から説明がありますので、空欄のまま持参し、当日記入いただいても結構です。
- B～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、運営推進会議当日に持参してください。
- 当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。
- 下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。
- 地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、安心して暮らし続けることができる町をともにつくるために、ご理解、ご協力をお願いします。

A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ ※常勤とは週32時間以上勤務の職員（正規・嘱託・臨時職の別ではない）			
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい			
3	前回の改善計画に対して、具体的な取組みが行われていましたか？ 【前回の改善計画】 情報の共有ができることで、より深く利用者、家族のことを理解できるようにし、状態にあった支援を行えるようにする。（具体的な内容にする）			
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？			

B. 事業所のしつらえ・環境（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 引き続き感染症対策を行いながら、安全安心して過ごしてもらえる環境を整える。			
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？			
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？			
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？			
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？			

C. 事業所と地域のかかわり（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ ----- 【前回の改善計画】 引き続き感染症の感染状況を踏まえて、地域の活動を知り、関わりを検討していく。			
1	職員はあいさつできていますか？			
2	事業所は、地域の方に知られていますか？			
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？			
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？			

D. 地域に向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ ----- 【前回の改善計画】 引き続き感染症の感染状況を踏まえて、本人の住む地域との関わりを検討していく。			
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？			
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？			
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？			
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？			

E. 運営推進会議を活かした取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ ----- 【前回の改善計画】 引き続き感染症の感染状況を踏まえて、書面開催か集合開催かを柔軟に対応する。			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？			
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？			
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？			
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？			

F. 事業所の防災・災害対策（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ ----- 【前回の改善計画】 防災訓練に感染症が流行していることを想定したマニュアルを作成する。			
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？			
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？			
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？			
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？			

以上で終了です。ありがとうございました。

A.事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	7	0	0
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	6	0	1
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？ 【前回の改善計画】	5	0	2
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	7	0	0

【上記4つのチェック項目に関する意見】()は管理者の回答
 ※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見
 ・全職員数12人のうち、常勤職員は8名だが、12名全員が参加し取り組んでいる。

【前回の改善計画に対して意見】
 ※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見
 申し送りノートや月1回のカンファレンスなどで、情報の共有や個別への取組みを行うことができている。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】
 ※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見
 「わからない」との意見が多く、達成可能な計画かどうか、判断できないとの意見があった。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】
 ・情報の共有を図ることで、統一したケアを行う。

【改善計画】※後日記入
 より深く利用者様、家族様のことを理解し、状態・状況にあった支援を考える。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	<p>前回の改善計画について取組んでいましたか？</p> <p>【前回の改善計画】</p> <p>感染症対策を踏まえて環境整備は常に継続する。 気軽に立寄れる雰囲気作りをする。</p>	4	0	3
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	2	0	5
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	4	0	3
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	4	0	3
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	5	0	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・コロナ禍であり、施設へ訪れることができているため、「わからない」の意見が多く見られた。

【前回の改善計画】

- ・感染症対策を踏まえて環境の再確認を行い、安心安全に過ごしてもらえるように継続している。

【事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・書面での報告のため、見て頂いての意見をもらうことができなかった。
- ・感染症の感染状況に合わせた環境整備の継続ができた。

【改善計画】※後日記入

- ・感染症対策を行いながら、閉鎖的にならないように工夫する。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 感染症の感染状況を踏まえて、地域の活動計画を確認し、公民館活動にも参加できるようにする。	2	0	5
1	職員はあいさつできていますか？	5	0	2
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	7	0	0
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	4	0	3
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	3	0	4

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・コロナ禍のため、地域の活動が中止になる。その為活動への参加ができなかった。

【前回の改善計画】

- ・公民館の活動にも出来る限り足を運ぶようにする。
- ・地域の活動計画での行事に参加する。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・大きな地域行事への参加をすれば良いのでは？との意見があった。
- ・コロナ禍のため、報告以上のことは難しかったと思う。

【改善計画】※後日記入

- ・小規模多機能を知って頂き、地域の方にも安心して頂ける事業所の存在をアピールする。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 社会参加が続けられるよう外食や地域行事などへの参加の機会を設ける。	2	0	5
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	4	0	3
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	0	1	6
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	1	1	5
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	2	0	5

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・コロナ禍のため、事業所の活動の報告ができていない。

【前回の改善計画】

- ・外食など、外に出る機会を継続する。
- ・天気が良い日は散歩を行う。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・利用者様のご近所の方とも、顔見知りになれたらいいと思う。
- ・その方の住んでいる地域で、買い物支援を行っている。

【改善計画】※後日記入

- ・社会参加の継続として、外食などの機会を設けていく。
- ・ご近所の方とも顔見知りになり、協力関係を築く。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 個人情報の課題はあるが、言える範囲での情報を共有し検討を行う。	4	1	2
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	5	0	2
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	3	1	3
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	3	0	4
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	4	0	3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・事業所内にとらわれることなく、地域の方との関わりにつながる様な活動をしてほしい。
- ・運営推進会議で事業所の取り組みの報告をすることで、色々な助言が頂けると思う。

【前回の改善計画】

- ・管理者、ケアマネだけが参加するのではなく、他の職員も運営推進会議の委員の方との交流、助言を頂ける機会への参加を促す。
- ・地域で困っている方、心配な人の情報を知るすべがなかった。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・コロナ禍であり、書面での開催であった為、報告以上のことは難しかったと思う。
- ・情報の共有は個人情報のこともあり、言えない事もある。

【改善計画】※後日記入

感染状況により書面開催か集合開催かを柔軟に対応する。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 防災訓練を実施する際には近隣住民にも声をかけ、一人でも参加して頂けるようにする。	2	1	4
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	3	2	2
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	2	1	4
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	3	2	2
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	2	0	5

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・今年度も地域の防災訓練には参加することができなかった。
- ・コロナ禍のため、事業所防災訓練の実施への声かけができていない。

【前回の改善計画】

- ・地域住民、地域消防団との連携を図っていく。
- ・一人でも多くの地域住民に参加して頂く。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・地域における防災訓練にも参加できるよう、運営推進会議での情報をお願いします。
- ・ともに避難できる訓練を実施する。

【改善計画】※後日記入

- ・消防訓練や災害時の避難訓練に加えて、感染症が流行していることを想定した防災訓練も計画する。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 翔洋会	代表者	松山 正春	法人・ 事業所 の特徴	岡山市南区藤田にH19年に特養の併設施設として開設された平屋建ての施設。昔から農耕が盛んな地域であり、周りは今も田園地帯でのどかな環境。交通量もほとんどなく静かな場所に立地していて気候が良い日には施設外周を散歩でき運動にも最適な所です。
事業所名	藤田荘小規模多機能 居宅介護事業所	管理者	岩崎 幸恵		

出席者	コロナ禍のため書面にて報告を行い、意見を返信してもらう方式で実施
-----	----------------------------------

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	できていない部分に関しては皆で共有を図り、改善策を行動に移す。	月1回のカンファレンスやその都度話し合いで対応する。 →行動した結果を記録に残し、口頭でも伝える。	常勤の職員だけではなく、非常勤の職員も参加でき、話し合える環境を検討してみてもどうか。 改善策が達成可能な計画かどうか判断できないとの意見があった。	情報の共有ができることで、より深く利用者、家族のことを理解できるようにし、状態にあった支援を行えるようにする。(具体的な内容にする。)
B. 事業所のしつらえ・環境	感染症対策を踏まえて環境整備の再確認をする。 気軽に立ち寄れる雰囲気づくりをする。	感染症対策をその都度検討し、実施していた。 閉鎖的にならないように意識した。	コロナ禍のため、来所出来ないことで、「わからない」との意見が見られた。	引き続き感染症対策を行いながら、安全安心して過ごしてもらえる環境を整える。
C. 事業所と地域のかかわり	感染症の感染状況を踏まえて、地域の活動計画を確認し、公民館活動にも参加できるようにする。	地域活動、公民館活動の把握ができず参加することができなかった。 感染症対策をしながら、施設周辺を散歩したりした。	コロナ禍のため、参加出来ていないことで、「わからない」との意見があった。	引き続き感染症の感染状況を踏まえて地域の活動を知り、関りを検討していく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	社会参加が続けられるよう外食や地域行事などへの参加の機会を設ける。	コロナ禍のため地域に出向くことが出来なかった。本人の住む地域の人と情報の共有をする機会を持つことができたケースがあった。	感染予防のため地域との関りが難しくなるのは仕方がない。	引き続き感染症の感染状況を踏まえて本人の住む地域との関りを検討していく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	個人情報の課題はあるが、言える範囲で情報を共有し検討を行う。	運営推進会議が開催されず書面のみでの開催であったため、取組みができず。	事業所の現状が伝わりにくく、「わからない」との意見があった。	引き続き感染症の感染状況を踏まえて書面開催か集合開催かを柔軟に対応する。
F. 事業所の防災・災害対策	防災訓練を実施する際は近隣住民に声をかけ、一人でも参加して頂けるようにする。	感染症対策のため地域の方に声かけができず。事業所職員だけでの実施を行った。	地域における防災訓練などに声をかけてもらう。	防災訓練に感染症が流行していることを想定したマニュアルを作成する。

